

# 平成 29 年度 第 5 回酒田市元気みらいワークショップ



日時 平成 29 年 8 月 26 日 (土) 14:00~16:30

場所 酒田市役所 1 階 フリースペース

参加者 公募に申し込んでくださった 12 名の方々  
(第 5 回は 2 名欠席で 10 名参加)

テーマに関連する課の職員

(政策推進課、都市デザイン課、まちづくり推進課、子育て支援課、健康課、土木課、  
商工港湾課、企画管理課、社会教育文化課 計 11 名)

ファシリテーター 遠藤智栄 氏

仙台市在住。東北各地でまちづくりや NPO 活動、ワークショップ等を支援。

## ■ワークショップ

### ○自己紹介

チェックイン!



#### ワークショップ

- (1) 自己紹介
- (2) 今日の進め方、留意点
- (3) 提案のまとめ方
- (4) 話し合い
- (5) 次回の確認

#### 進め方のイメージ



- ・市民のアイデアと思いを大事にする
- ・市役所では思いつかない部分を大事にする
- ・既存事業にあっても、改善につながるように
- ・新規事業の場合、どうすれば、どの部分だと実現可能性が高まるか
- ・関連テーマについて、市役所で考えている課題や目標を共有する



今回は、テーマに関連する職員が参加しました。  
まずは、テーマのメンバー同士で自己紹介を行いました。



## 第4回までのワークショップ終了時点での事業テーマ一覧です。

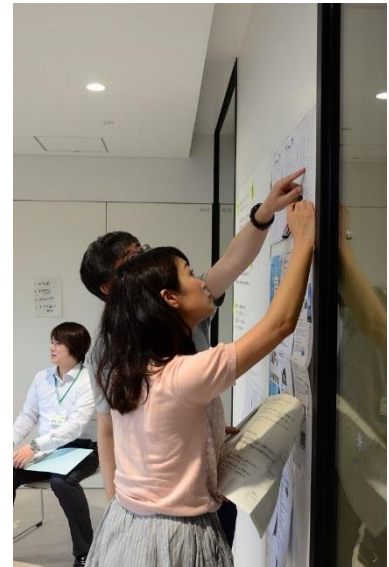
平成29年度元気みらいワークショップ

### 第4回終了時点での 事業テーマ一覧

No	テーマ(仮称)	■提案内容	関連課
1	市民が気軽に使える場のリノベーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部のコミセンを重要拠点化して管理のみではなく情報発信やイベントのプランニングも行う。</li> <li>空き店舗、廃校、空き家、コミセンの使用状況を把握し、情報を一元化し、誰でも使用しやすくなるシステムを作る。</li> </ul>	まちづくり推進課 商工港湾課 企画管理課 政策推進課
2	若者が集まる場のきっかけづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>サークル説明会(しかけ人ミーティング)※サークルの代表・若者でたくさんつながりがある人</li> <li>若者がやりたいことでつながるきっかけになる。情報収集ができる。</li> <li>スペースは毎日オープン。掲示板・チラシを置いておく。</li> <li>しかけ人のサークル説明会月1回土曜日に行う。</li> </ul>	市民交流推進室 社会教育文化課
3	地域みんなで子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミセンの活用(平日に子育て世代が利用できるようにする。)</li> <li>※保健師、保育士、読み聞かせ、ボランティアきてほしい。</li> <li>コミセンの回覧板で周知</li> <li>地域のことを知る(保育園、小中学校たより、PTAたよりを回覧)</li> </ul>	子育て支援課 まちづくり推進課
		<ul style="list-style-type: none"> <li>屋内、屋外と区切った遊び場もよいが、屋内だけ屋外の遊びができるようなものをつくる。</li> <li>※秋田若湾エリア内にある。山形ベニコ広場 天道・東根</li> <li>水遊び場をつくる。</li> </ul>	子育て支援課 都市デザイン課 土木課
4	車を持たない人のために公共交通機関の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しいツールによる情報発信。</li> <li>※Lineの活用(QRコードからの登録)無料でできるハンドブック</li> </ul>	子育て支援課 健康課
		<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を知るためのアンケート調査</li> <li>話し合いの場を設ける。(バスを使っている人、使っていない人)</li> <li>バス利用を増やすためのアイデア会議(利用者、関係者集める。参考:駒ヶ根市協働のまちづくり市民会議)</li> <li>週末バス(夜間)※平田、松山タクシー会社の前で降ろす。</li> <li>高校生、大学生にのるんバス定期券を創設</li> </ul>	商工港湾課

## 〇話し合い

### 気軽に使える場のリノベーションチーム



若者が集まる場のきっかけづくりチーム



みんなで子育てチーム



公共交通機関の整備チーム

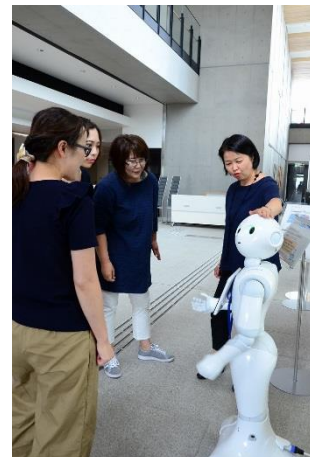


ちょっと一息・・・

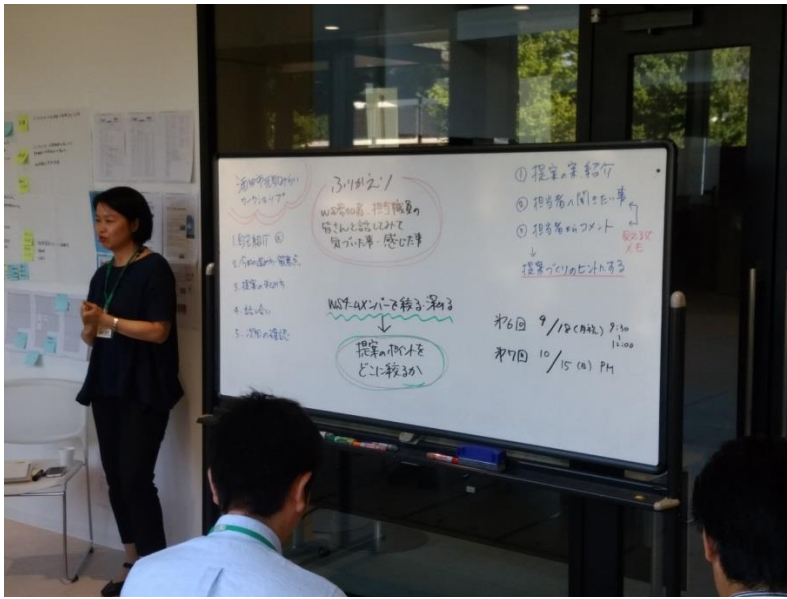
Pepper (ペッパー) くん!?



ワークショップ開催前の1コマ



# 〇ふりかえり



いいね!



# テーマ① 市民が気軽に使える場のリノベーション

**現状**

- 空店舗・廃校・空家・コミュニティーが  
多くあるのに活用されていない。
- 若者や子育て世代の人々がイベントを企画しても  
使える場所をさがしにくい。そして使用料が高い。
- 若者や子育て世代の人々が参加したいと思うイベントが  
企画されていない。

**課題**

- 情報発信力が弱い。
- コミュニティーが若者や子育て世代に利用されていない。
- 地域にある魅力的な施設や場所が有効活用されていない。

**提案**

- 一部のコミセンを重点的に管理の下で大きく  
情報発信やイベントのプランニングを行う。
- 空店舗・廃校・空家・コミセンの使用状況と  
把握し、情報を一元化し、誰でも使用しやすくなる  
システムを作る。
- 運営元に提案する

**目標**

コミュニケーションも活用して地域力を上げる。

**効果**

- コミュニケーションの利用率が上がる。
- 若年層の地域参加が増える。
- 地域間の交流促進

**誰が  
どうやるか**

**スタッフ**

- ホルダー
- パートナー
- シニア

- 地域団体・コミュニティ振興会
- 酒田市
- 公益社

コミセン運営 会長 役員 職員	コミセン 会長 役員 職員	コミセン 会長 役員 職員	コミセン 会長 役員 職員	コミュニティ センター 会長 役員 職員	公益社 代表 役員 職員
--------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	----------------------------------	-----------------------

# テーマ② 若者が集まる場のきっかけづくり

**現状**

- サカケ作りたくても作れない仲間が少ない
- 必要な情報がわからない
- 思い通りにいかない
- 文化センターなどにある本屋は若い若者集まる

**課題**

- 若者の活動の発信力がない
- 場所がない
- 情報収集の場

**情報  
アサ**

**イベント**

**サカケ**

2018年? 人集まり  
2019年? 準備  
2020年? 実行  
2021年3月 酒田コミセン  
ホールのOPEN

**目標**

若者のしあわせが盛り上がり  
若者が元気になる。つながりがたくさんできる

**効果**

- 出会いが増えるので繋がりができる
- 酒田に合わせた若者サービス
- サカケ作りができる
- 若者が安心して生活できる

**関係**

- 市役所
- 青年会議所
- 高工
- 会議所
- 商工会
- 会場の人
- 若者(サカケ人になる人)

**パートナー**

サカケ人

**役割**

- サカケ人
- PR活動(市役所青年会議所)
- サカケ人募集
- 会場の準備
- 活動費(市役所)

酒田  
コミュニティ  
センター  
ホールの利用

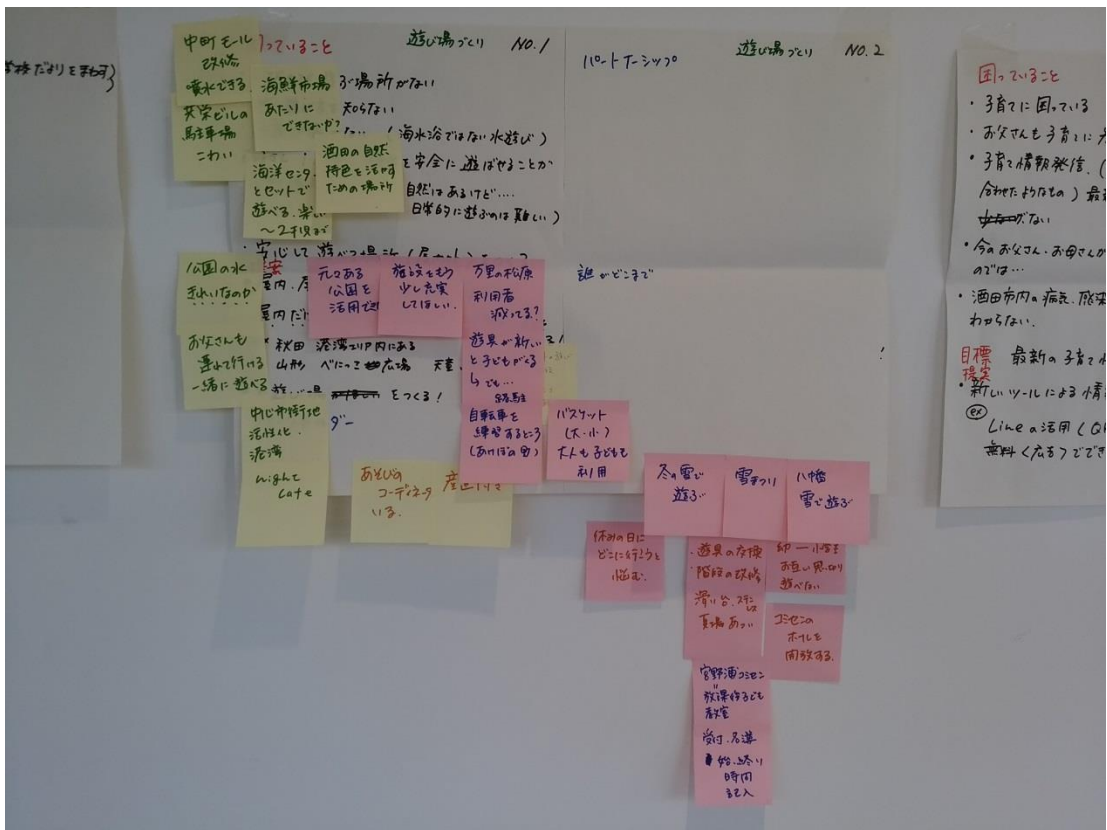
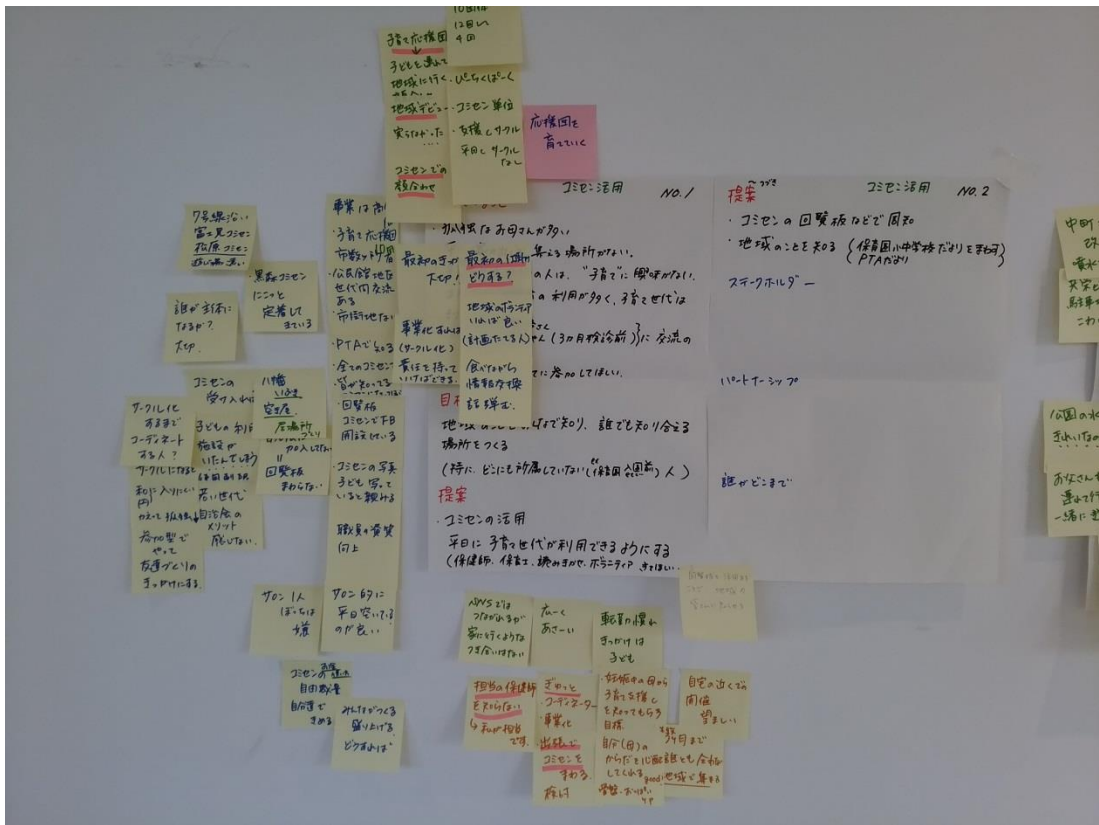
若者が  
サカケ作り  
できる場

サカケ人  
サカケ作り  
できる場

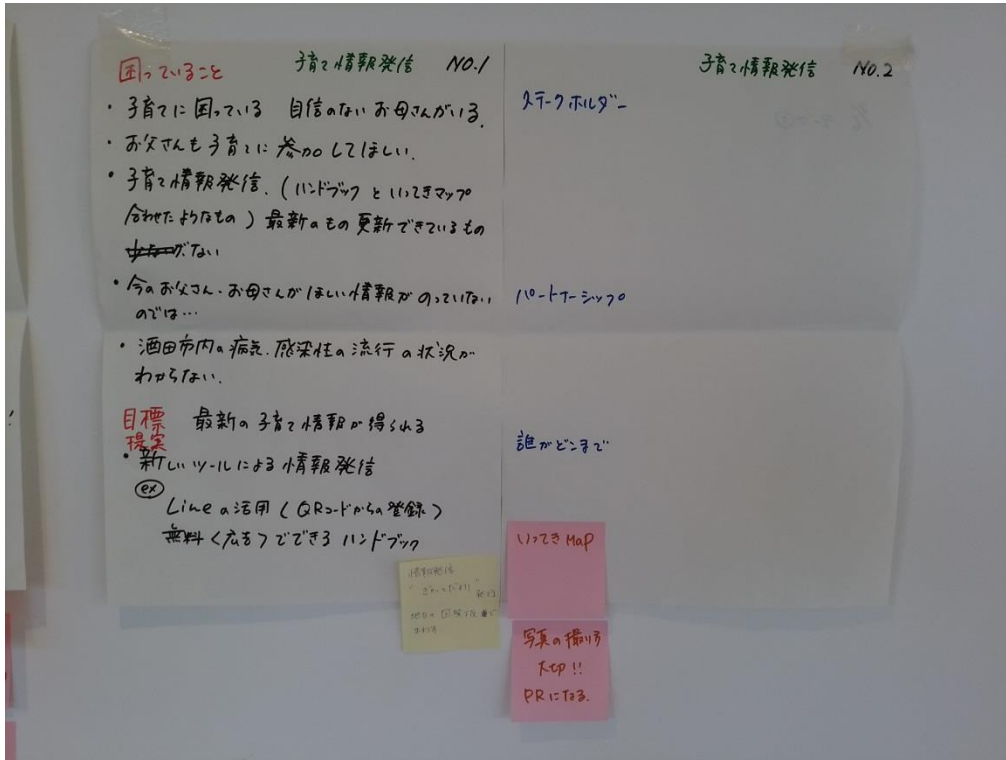
サカケ人  
サカケ作り  
できる場

サカケ人  
サカケ作り  
できる場

# テーマ③ 地域みんなで子育て







#### テーマ④ 公共交通機関の整備



#### ■その他

- 次回、第6回ワークショップ開催案内  
日時：9/18 (月) 9：30～12：00  
場所：市役所1階フリースペース
- 第7回目は、発表会です。  
日時：10/15 (日) 午後からです。

以上で閉会しました。